



# 第43回 福証IRフェア

平成25年9月4日  
株式会社 エムビーエス  
代表取締役 山本 貴士



## 会社概要



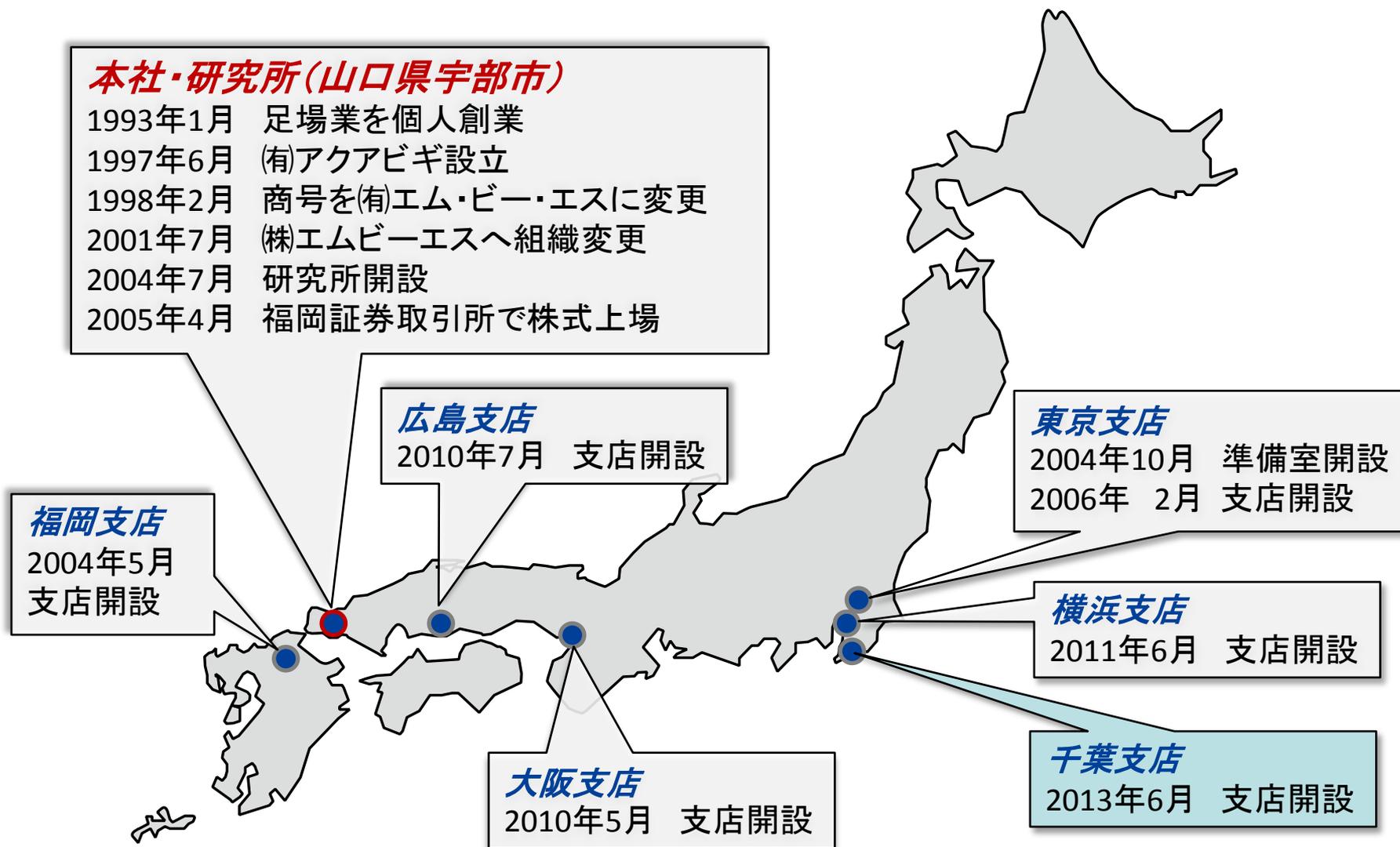
## ビジネスモデル・事業内容



## 平成25年5月期決算概要 及び平成26年5月期予想について

商 号	株式会社 エムビーエス
設 立	1997年6月20日
資 本 金	1億8,501万2,000円
代 表 者	代表取締役 山本 貴士
取 締 役	松岡弘晃、高木弘敬、栗山征樹、井野口房雄、伊藤尚毅
監 査 役	宮崎修五、久保田克秀、前田 隆
事 業 概 要	住宅及び諸建造物の内外装リフォーム全般
	建築工事業、不動産業
	その他リフォームに関するコンサルティング
	機能性塗料の開発及び販売
従 業 員 数	60名(平成25年8月現在)

# 事業所展開



## 経営理念

# ドラマ化される会社にする

## 行動規範

- 一. 建設業界での「新たなる常識づくり」に対して興味と情熱を持ち誠意ある姿勢で仕事に努めること
- 一. 顧客満足を第一として、高品質な施工を適正価格にて提供すべく絶えず追及し研鑽し続けること
- 一. 事業に携わるすべての関係者が協調して運営にあたることを旨とすること



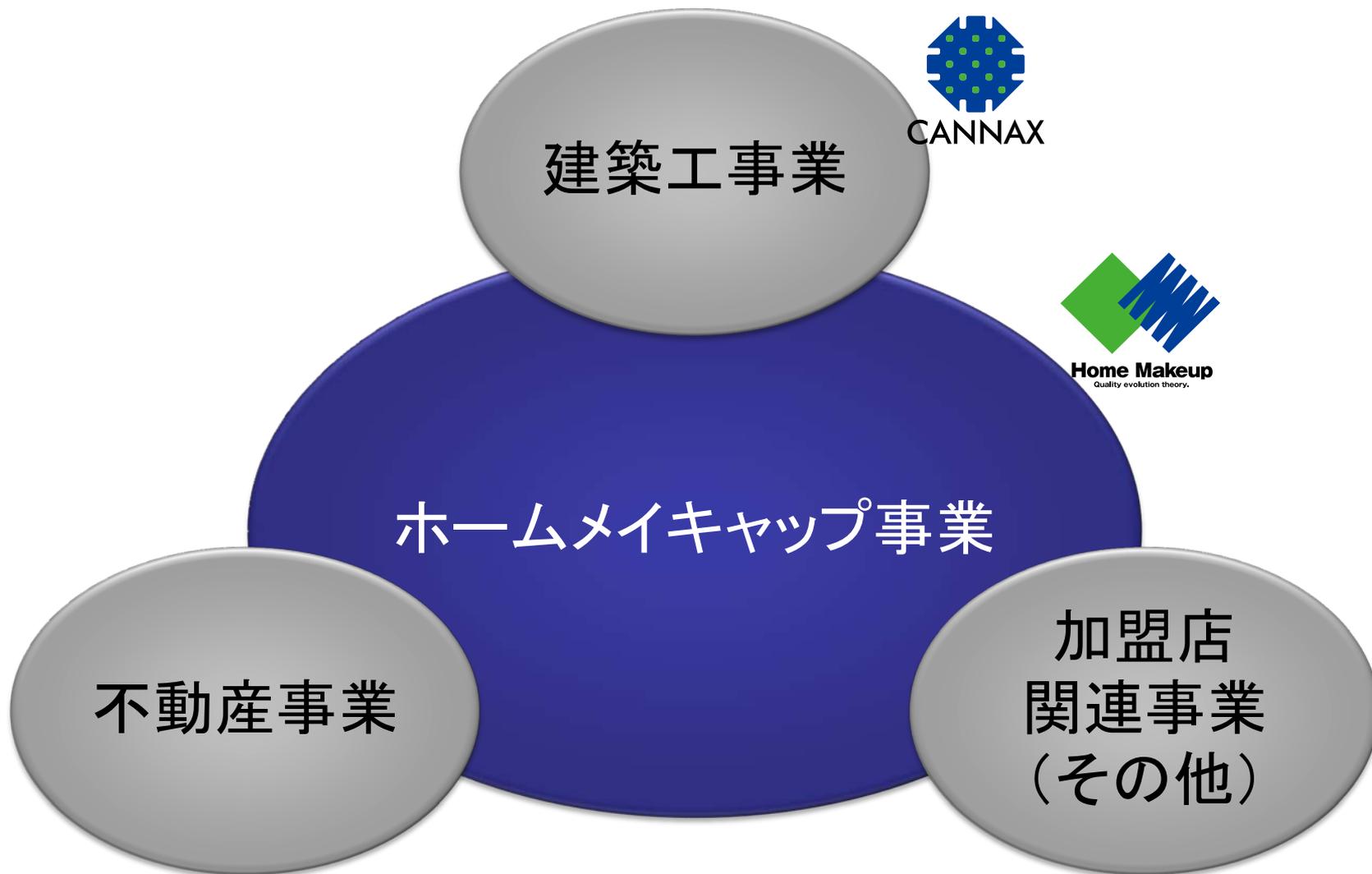
会社概要



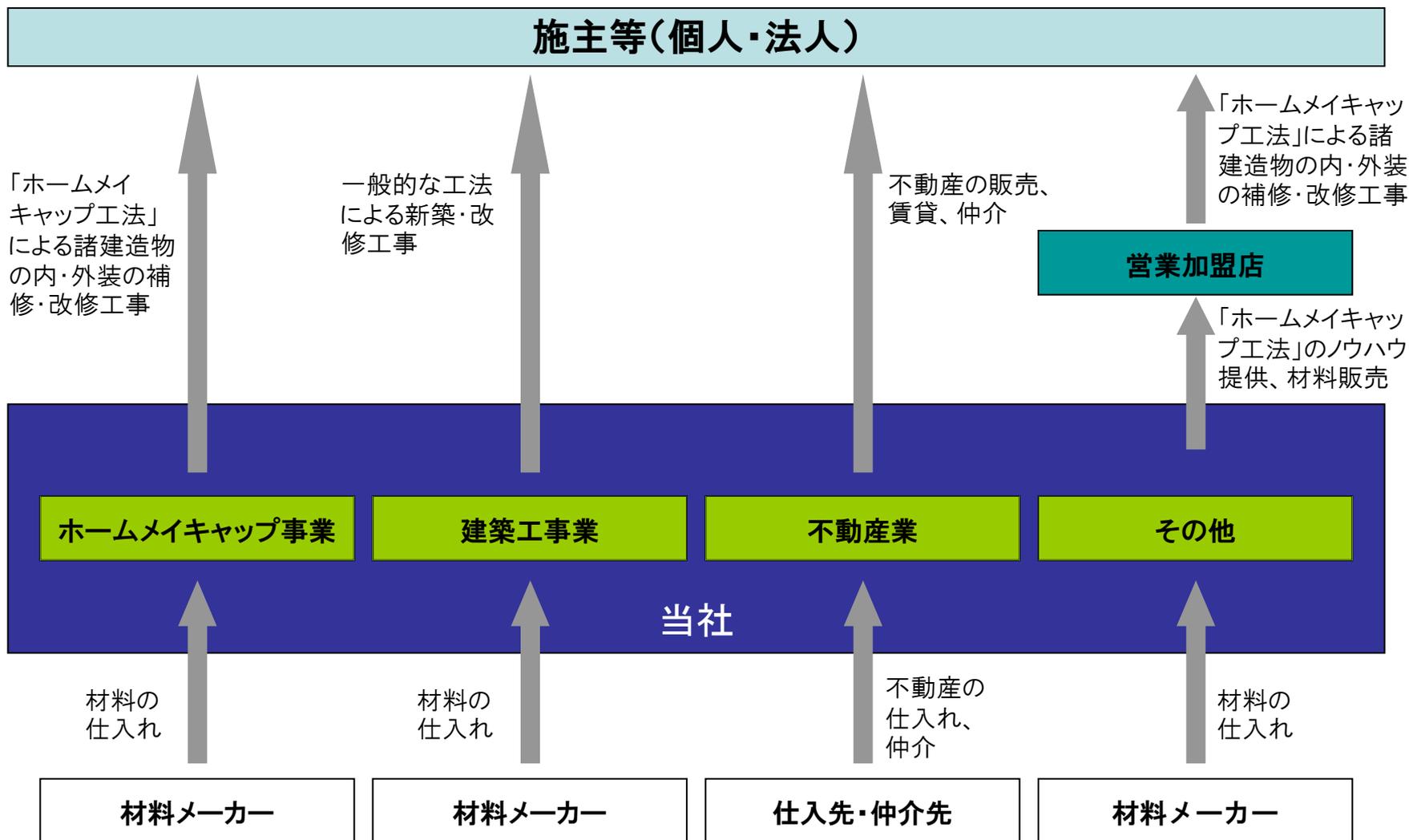
ビジネスモデル・事業内容



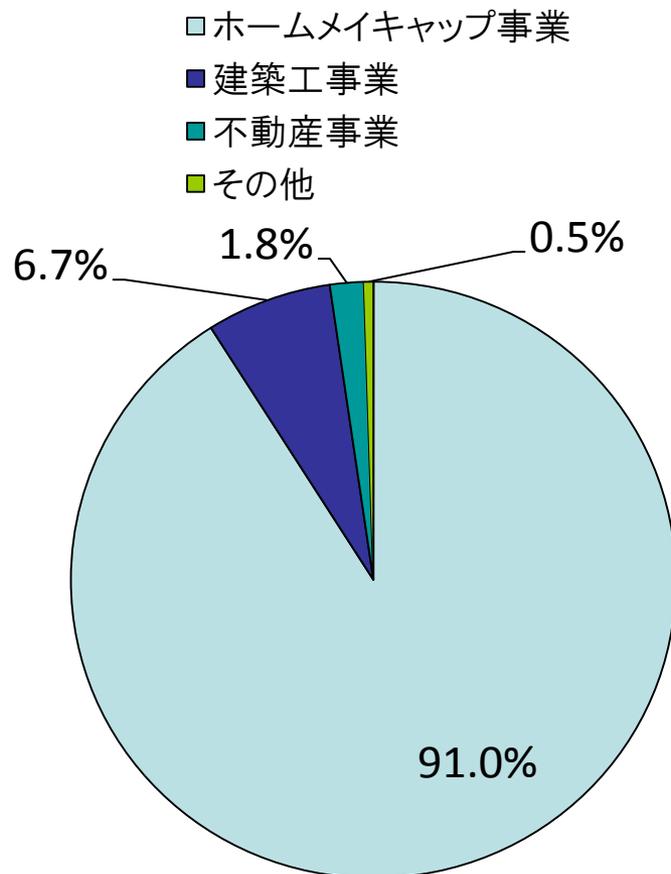
平成25年5月期決算概要  
及び平成26年5月期予想について



# 事業系統図

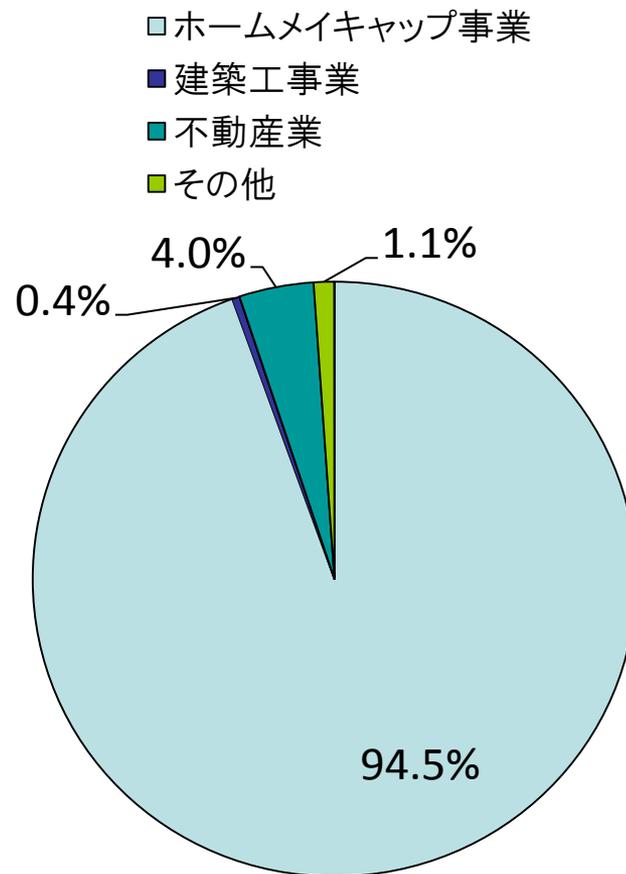


## セグメント別売上高



平成25年5月期

## セグメント別利益



平成25年5月期

- 訪問販売は行わず、パートナー（工務店等）との提携ネットワーク方式による受注形態
- ワンストップ方式における完全責任施工体制
- 独自開発技術「ホームメイキャップ工法」での施工

「ホームメイキャップ」とは、弊社独自の施工技術により、劣化した建物の外壁の美観を再現し、環境への耐性を強化するサービスを総称する弊社の登録商標です。



**Home Makeup**  
Quality evolution theory.

一般住宅 / 集合住宅

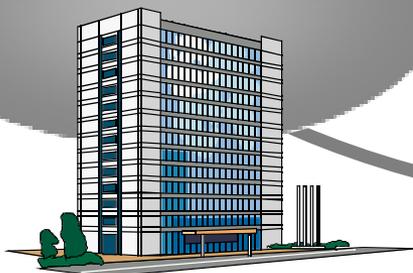


橋梁 / 橋脚

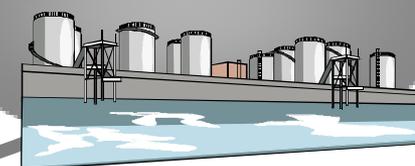


- ・ 高度な施工技術による外壁の美観の蘇生
- ・ 高機能な特殊コーティング剤による壁面の保護と環境耐性の強化
- ・ 適切で透明な価格体系と責任施工による高い信頼性

ビル / 商業施設



工場 / 大型プラント



歴史的建造物



# 主な4つの施工タイプ

ホームメイキャップは、対象となる外壁のタイプと劣化の症状により、おおまかに分類して4つの施工タイプから成り立っています。

- 外壁リフォームの主流である外壁の再塗装に対応した施工
- 亀裂や爆裂の補修など軽度の損傷部位の補修に対応

RC/モルタル、ALC/パワーボード  
窯業サイディング材、その他

- 基本となるカラーコーティング・クリアコーティング施工での技術を外壁以外にも応用し、外溝や屋根等のコーティング、止水・防水などの特殊工事まで対応可能

防水・防カビ・屋根・基礎、他

カラー  
コーティング

クリア  
コーティング

応用  
特殊施工

スケルトン  
防災  
コーティング

- 磁器タイルや窯業サイディング等の複雑な形状や色彩の外壁を蘇生させるための施工
- 弊社独自のCP処理工法により白化現象やチョーキングを解決する

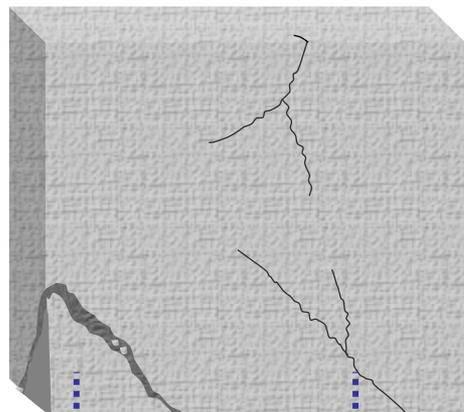
磁器タイル、RC/モルタル、窯業サイディングボード、煉瓦/木/ガラス

- コンクリート構造物に対する耐震補強・はく落防止を可能とする透明な塗布接着形シート工法。施工後も素地表面が透けて見える、今最も注目されている工法。

RC/モルタル、他コンクリート構造物

ヘアークラックや爆裂等の壁面の物理的な損傷に対して、追従性と速乾性に優れた特殊な補修材にて強度を再生し、さらにカラーコーティング剤の塗布により美観も再生します。また、紫外線や酸性雨からの保護も実現します。

壁面の劣化



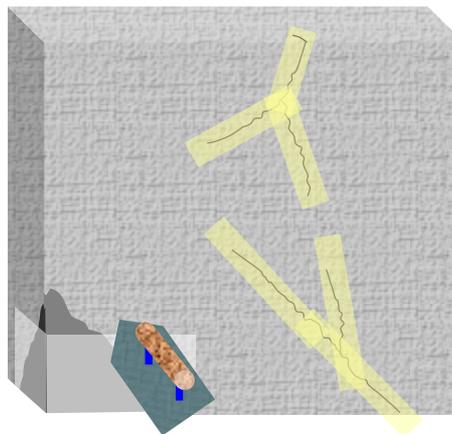
## 爆裂

雨水や空気中の二酸化炭素の侵食により外壁内部の鉄筋が腐食膨張し外壁そのものを崩壊させている現象。

## ヘアークラック

気温変化や乾燥による外壁材の収縮や振動等によって生じる壁面の亀裂。

補修処理



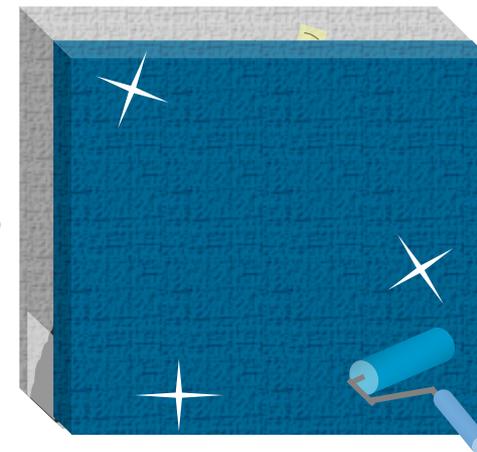
## ■ 爆裂部

素地補修後、グラスファイバー製のシートにて補強

## ■ ヘアークラック部

高追従性の伸縮テープにて亀裂の進行を阻止

カラーコーティング



特殊カラーコーティング剤による補修面の保護と美観の形成。

# カラーコーティング施工例

アパート



施工前



施工後

一般住宅



施工後

ビル



施工後

教会

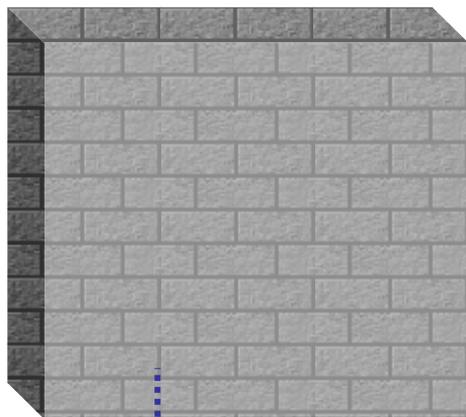


施工後

# クリアコーティング

無色透明なコーティング剤のため、素地そのものの意匠性を活かし、美観に優れた塗膜を形成します。塗膜は耐久性に富み建物を効果的に水分の浸透から守り、コンクリートの中性を防ぎます。

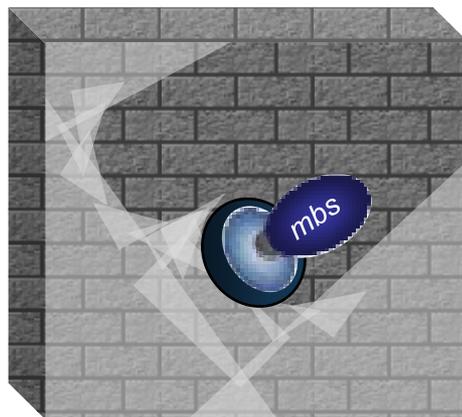
壁面の劣化



## チョーキング

酸性雨や紫外線の影響で塗膜が劣化し、粉末状に浮き出している現象。

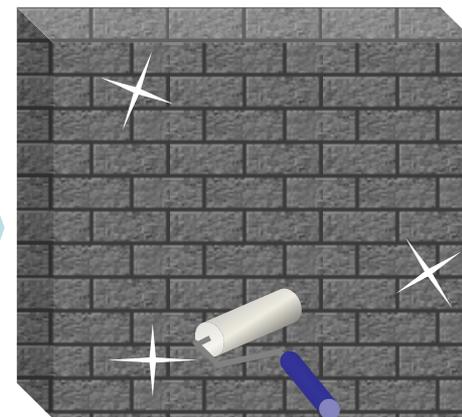
CP処理



独自開発の専用工具による壁面の研磨(5-15ミクロン程度)

CP処理…コートポリッシング  
(塗装研磨/Coat Polishing)工法  
特許番号:第3185772号

クリアコーティング



無色透明の特殊コーティング剤による仕上げ。

Before

After

# クリアコーティング施工例

テーマパーク



施工前



施工後

歴史的建造物



施工後

マンション



施工後

ビル



施工後

ホームメイキャップはさまざまな箇所に応用可能

防水コーティング



防カビコーティング



止水コーティング



屋根コーティング



基礎コーティング



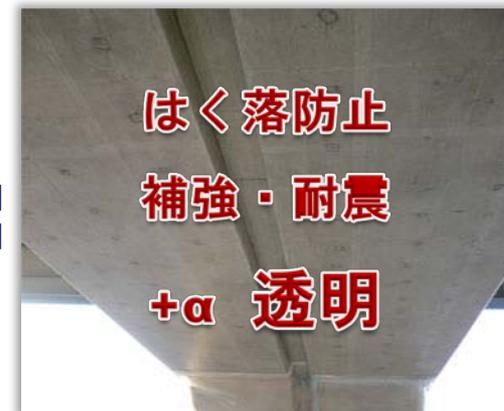
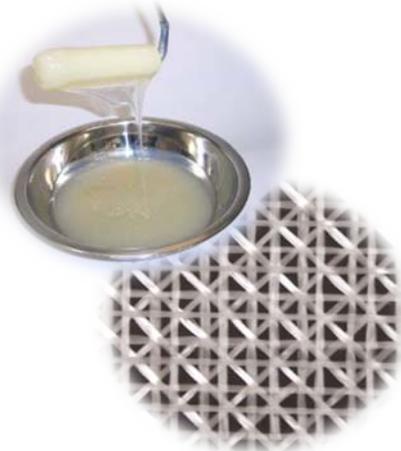
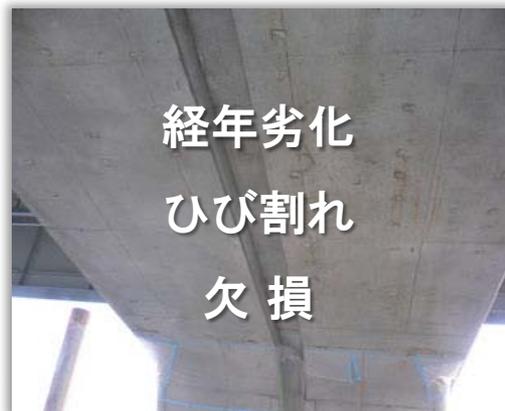
はく落防災コーティング



# スケルトン防災コーティング

コンクリートの表面が透けて見える。  
革新的な耐震補強・はく落防災コーティング工法。

コンクリート構造物 + (MBSクリアガード + ガラス繊維シート) = スケルトン防災コーティング



塗布前



ガラス繊維シート貼付け・含浸



塗布後

## コンクリート表面が目視不可能

- 表面保護内の異常箇所の特定が困難
- 点検効率が悪い

## 作業工程・使用材料が複雑

- 膨大な手間と時間が必要
- 管理費や仮設費のコスト負担大

## 繊維が硬い、または厚い

- 細かい部材、部分の施工が困難
- 作業効率の低下、品質の低下



# スケルトン防災コーティングの特徴

## コンクリート表面が透けて見える

- 点検精度向上
- メンテナンス費抑制
- 異常箇所をすばやく特定

## ガラス繊維シートが柔らかい

- 細かい部分の施工が可能

## シンプルな作業工程と使用材料

- 30～50%工期短縮
- 使用材料は2種類のみ(プライマー不要)

## 水蒸気透過性

- 防水性を併せ持つ

## 構造物の長寿命化

- 中性化抑止性
- 遮水・遮塩性
- 耐候性向上
- その他諸性能

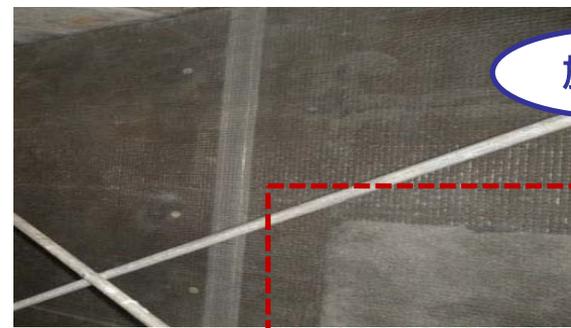
## 構造物のじん性向上

- 構造物の粘り強さ向上・強度再生
- 二次災害の防止

施工前



施工後



施工後も補修箇所を目視可能

## あらゆるコンクリート構造物・施工環境に対応

### 適用構造物

- 橋桁・橋脚・橋台
- トンネル
- 建築建物
- ボックスカルバート
- 従来色付きコーティングの点検窓
- その他のコンクリート構造物

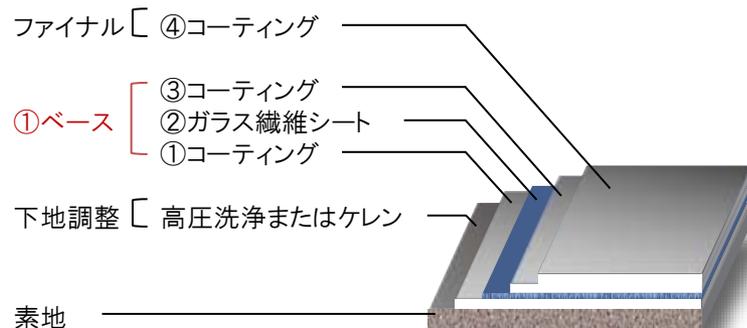
### 適用範囲

- 土木・建築における多種多様の構造物で新設・改修に適用可能
- 部材:コンクリート・モルタル
- 早期解放が必要な場所

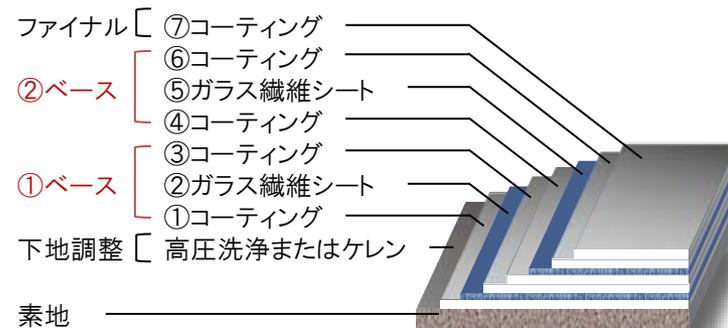
### 適用条件

- **+2℃以上で施工可能** (既存工法は、+5℃以上)
- **コンクリート表面の含水率が20%未満まで施工可能** (既存工法:8%を超えると施工不可)
- 雨天施工可能
- 資材ヤードは不要
- 大型重機・機器・車両は不要
- 狭い場所でも施工可能(必要幅50cm以上)
- 素地内部から水蒸気の放出がある場合も施工可能

## スケルトンはく落防災コーティング



## スケルトン耐震防災コーティング



工法名	コーティング塗布量(L/m <sup>2</sup> )			NETIS	共同開発
	ベース	ファイナル	合計		
スケルトン 耐震防災コーティング	①1.1	0.4	2.6	CG-070014-A	-
	②1.1				
スケルトン はく落防災コーティング	1.1	0.4	1.5	CG-100024-A	-
薄膜スケルトン はく落防災コーティング	0.8	0.2	1.0	-	西日本高速道路(株)
超薄膜スケルトン はく落防災コーティング	0.5	0.2	0.7	CG-120025-A	パシフィックコンサルタンツ(株)
スケルトン覆工目地部 はく落防災コーティング	0.4	0.1	0.5	-	-

# スケルトン防災コーティング施工例

H24舞浜大橋  
右岸高架橋(海側)  
耐震補強工事  
324m<sup>2</sup>

東京都



施工前



施工後



施工後全景

阪神高速道路  
土木維持  
(24-阿倍野)  
2229m<sup>2</sup>

大阪府



施工前



施工後



施工後アップ

谷内橋  
橋梁整備工事  
(その2)  
154m<sup>2</sup>

秋田県



施工前



施工後



施工中全景

# スケルトン防災コーティング施工実績 I

No.	工事件名	工事場所	発注者		面積 (㎡)	工期	仕様
						終了	
1	山陽維持工事のうち橋梁補修工	山口県	国土交通省	中国地方整備局	98.0	2009年1月	厚膜
2	第二京阪道路 杉高架橋東(PC上部工) 工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		614.0	2009年8月	厚膜
3	広国管内西部橋梁補修工事	広島県	国土交通省	中国地方整備局	365.0	2009年9月	厚膜
4	一般国道490号美東大田道路	山口県	山口県	美祢土木事務所	7.9	2009年10月	厚膜
5	第二京阪道路 小路トンネル(その1) 工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		56.5	2009年10月	厚膜
6	第二京阪道路 小路トンネル(その2) 工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		273.3	2010年2月	薄膜
7	第二京阪道路 三ツ島西工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		963.0	2009年11月	薄膜
8	第二京阪道路 交野地区工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		1,066.0	2010年1月	薄膜
9	第二京阪道路 三ツ島東工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		2,540.2	2010年1月	薄膜
10	第二京阪道路 上馬伏地区裏面吸音板設置工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		1,269.0	2010年1月	薄膜
11	第二京阪道路 門真地区工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		2,262.0	2010年3月	薄膜
12	第二京阪道路 東倉治地区裏面吸音板設置工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		4,140.0	2010年3月	薄膜
13	第二京阪道路 枚方舗装工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		1,590.4	2010年1月	薄膜
14	第二京阪道路 交野舗装工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		494.0	2010年3月	薄膜
15	第二京阪道路 打上工事	大阪府	西日本高速道路株式会社		455.5	2010年2月	薄膜
16	四国保全工事	香川県	西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社		126.0	2010年10月	薄膜
17	平成21年度 25号壬生野IC建設工事	三重県	国土交通省	中部地方整備局 北勢国道事務所 工務課	2.0	2010年10月	薄膜
18	吉和IC雪氷倉庫爆裂補修	広島県	西日本高速道路ファンリティアーズ株式会社		235.1	2010年12月	薄膜
19	俱知安駅構内南一線Bo補修	北海道	北海道旅客鉄道株式会社		14.8	2011年1月	薄膜
20	山口西部管内橋梁補修工事	山口県	国土交通省	中国地方整備局 山口河川国道事務所	72.0	2011年4月	厚膜
21	那須ICトールゲート剥落補修工事(上下線)	栃木県	東日本高速道路株式会社		14.0	2011年4月	厚膜
22	矢坂ICトールゲート剥落補修工事(上り線)	栃木県	東日本高速道路株式会社		7.0	2011年5月	厚膜
23	矢坂ICトールゲート剥落補修工事(下り線)	栃木県	東日本高速道路株式会社		7.0	2011年5月	厚膜
24	蒜山IC薬剤庫爆裂補修	島根県	西日本高速道路ファンリティアーズ株式会社		37.0	2011年11月	薄膜
25	一般国道39号 上川町 新大函トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局 旭川開発建設部	70.0	2011年11月	薄膜
26	水戸ICトールゲート剥落補修工事	茨城県	東日本高速道路株式会社		5.0	2011年12月	超薄膜
27	那珂ICトールゲート剥落補修工事	茨城県	東日本高速道路株式会社		5.0	2011年12月	超薄膜
28	六日市IC雪氷倉庫爆裂補修工事	島根県	西日本高速道路ファンリティアーズ株式会社		235.0	2011年11月	薄膜
29	小郡IC雪氷倉庫爆裂補修工事	山口県	西日本高速道路ファンリティアーズ株式会社		277.4	2011年11月	薄膜
30	赤穂線西大寺Bo塗装他	岡山県	西日本旅客鉄道株式会社		455.0	2011年12月	薄膜
31	宇都宮IC(L-5)トールゲート剥落補修工事	栃木県	東日本高速道路株式会社		3.0	2012年1月	超薄膜

# スケルトン防災コーティング施工実績Ⅱ

No.	工事件名	工事場所	発注者		面積 (㎡)	工期 終了	仕様
32	宇都宮IC(L-13)トールゲート剥落補修工事	栃木県	東日本高速道路株式会社		3.0	2012年1月	超薄膜
33	北陸新幹線 西金沢桁端防水 第1期工事	石川県	西日本旅客鉄道株式会社		50.0	2012年1月	薄膜
34	直方・勝野間御館橋橋脚耐震補強他5	福岡県	西日本旅客鉄道株式会社		334.0	2012年3月	薄膜
35	徳山西IC薬剤倉庫	山口県	西日本高速道路ファンリティアーズ株式会社		31.0	2012年2月	薄膜
36	一般国道39号 上川町 新大函トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局 旭川開発建設部	228.0	2012年2月	薄膜
37	北陸新幹線 西金沢桁端防水 第2期工事	石川県	西日本旅客鉄道株式会社		40.0	2012年5月	薄膜
38	山口管内アイランド損傷補修(その3)	山口県	西日本高速道路ファンリティアーズ株式会社		4.2	2012年5月	薄膜
39	京都縦貫自動車道長岡京第2高架橋(PC上部工)工事	京都府	西日本高速道路株式会社		95.0	2012年9月	覆工目地部
40	山口西部管内構造物補修工事	山口県	国土交通省	中国地方整備局 山口河川国道事務所	13.0	2012年8月	薄膜
41	北陸新幹線 西金沢桁端防水 第3期工事	石川県	西日本旅客鉄道株式会社		5.0	2012年5月	薄膜
42	直方・勝野間御館橋橋脚耐震補強他5	福岡県	西日本旅客鉄道株式会社		5.0	2012年3月	薄膜
43	一般国道37号 黒松内町 静狩トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局 室蘭開発建設部	300.0	2013年10月	薄膜
44	一般国道39号 上川町 新大函トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局 旭川開発建設部	945.3	2013年8月	薄膜
45	千引橋橋梁補修工事	大分県	国土交通省	佐伯河川国道事務所	99.6	2013年2月	薄膜
46	京都縦貫自動車道長岡京第2高架橋(PC上部工)工事	京都府	西日本高速道路株式会社		221.0	2012年11月	覆工目地部
47	京都縦貫自動車道長岡京第2高架橋(PC上部工)工事	京都府	西日本高速道路株式会社		24.5	2012年11月	覆工目地部
48	京都縦貫道長岡京第2高架橋	京都府	西日本高速道路株式会社		48.0	2013年2月	覆工目地部
49	山口西部管内構造物補修工事	山口県	国土交通省	中国地方整備局 山口河川国道事務所	87.1	2013年2月	薄膜
50	上庶路庶路(停)線道単橋梁補修工事外(本岐跨線橋)	北海道	国土交通省	北海道開発局 旭川開発建設部	64.5	2013年2月	薄膜
51	H24舞浜大橋右岸高架橋(海側)耐震補強工事	東京都	国土交通省	関東地方整備局 東京国道事務所	324.0	2013年3月	超薄膜
52	京都縦貫自動車道長岡京第2高架橋(PC上部工)工事	京都府	西日本高速道路株式会社		17.0	2013年3月	覆工目地部
53	阪神高速道路土木維持(24-阿倍野)	大阪府	阪神高速道路株式会社		222.9	2013年5月	超薄膜・薄膜
54	京都縦貫自動車道長岡京第2高架橋(PC上部工)工事	京都府	西日本高速道路株式会社		1.5	2013年3月	覆工目地部
55	上長和萩原線 災害防除(幌美内跨道橋補修)工事	北海道	北海道		203.7	2013年4月	薄膜
56	国道27号線勢浜トンネル他補修工事	福井県	国土交通省	近畿地方整備局	30.0	2013年7月	超薄膜
57	国道2号船越橋外補修工事	広島県	国土交通省	中国地方整備局 広島国道事務所	7.3	2013年6月	超薄膜
58	一般国道5号 仁木町 稲穂トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局	273.0	2013年7月	薄膜
59	一般国道273号 上土幌町 三国トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局	683.0	2013年6月	超薄膜
60	谷内橋橋梁整備工事(その2)	秋田県	秋田県鹿角市		333.2	2013年8月	超薄膜
61	一般国道5号 共和町 国富トンネル補修外一連工事	北海道	国土交通省	北海道開発局	70.0	2013年8月	薄膜
62	防災・安全交付金事業 曙跨線橋補修工事	北海道	国土交通省	北海道開発局	94.0	2013年7月	薄膜

住宅や店舗、公共事業等の新築・増改築・リフォーム工事等を行っています。

新築工事(住宅)



店舗新築工事(レストランカフェ&バー)





会社概要



ビジネスモデル・事業内容



平成25年5月期決算概要  
及び平成26年5月期予想について

# 損益計算書の概要

(単位:百万円)

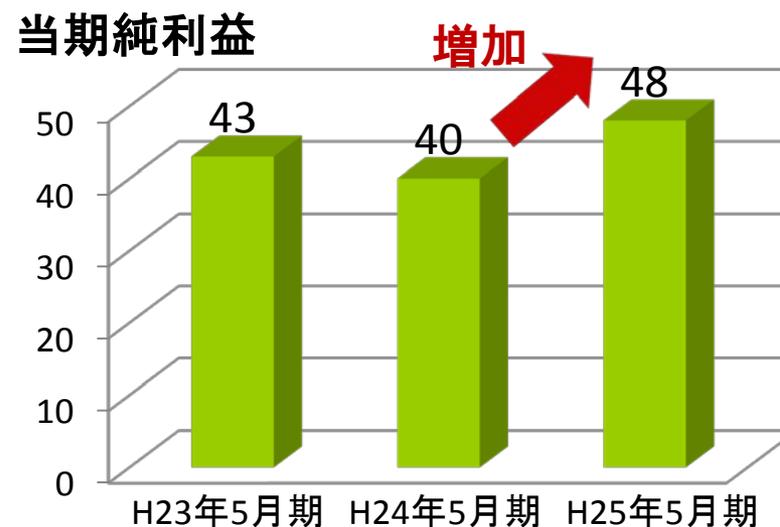
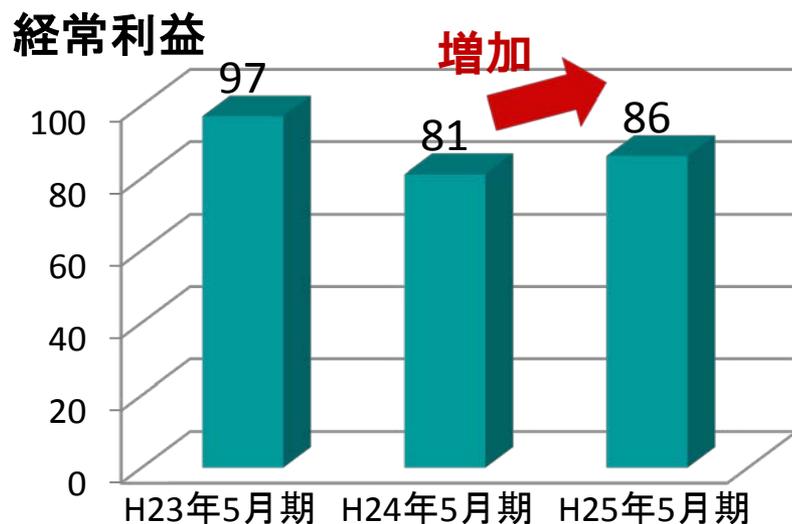
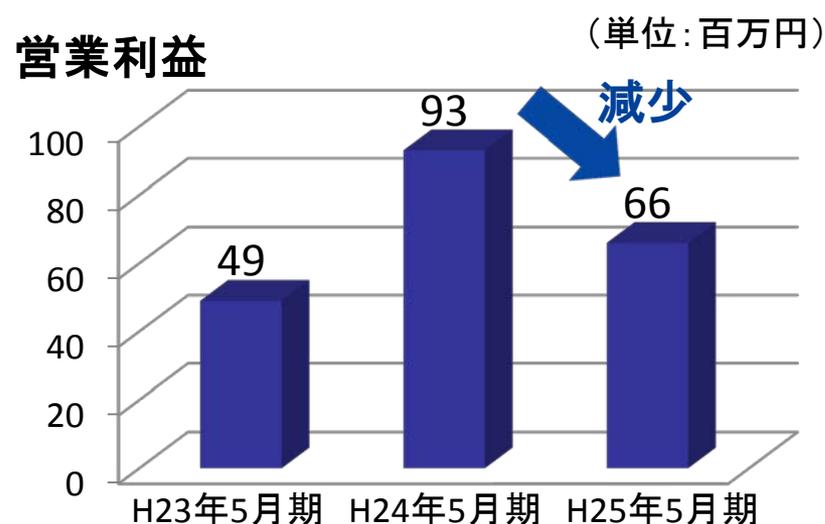
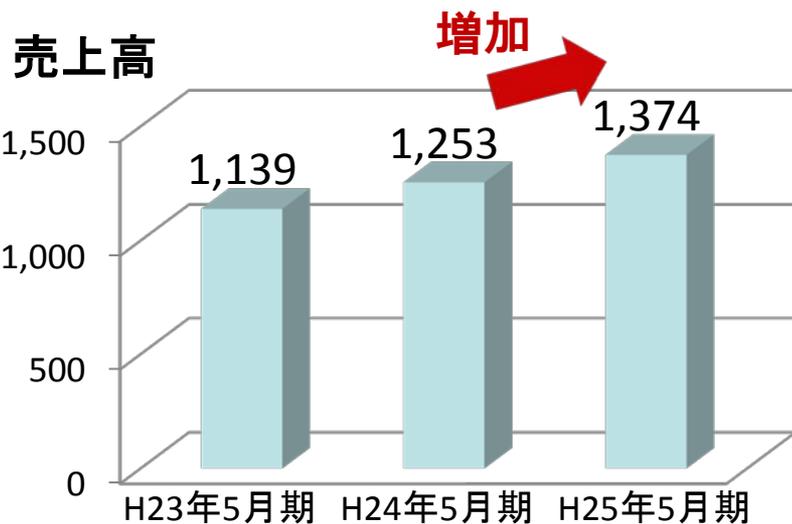
	平成23年5月期		平成24年5月期		平成25年5月期		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
売上高	1,139	100.0%	1,253	100.0%	1,374	100.0%	109.6% (注)1
営業利益	49	4.3%	93	7.4%	66	4.8%	70.7% (注)2
経常利益	97	8.5%	81	6.5%	86 (注)3	6.3%	106.6%
当期純利益	43	3.8%	40	3.2%	48	3.5%	119.7%

(注1)前事業年度に開設した横浜支店の受注基盤の確立及び既存店におけるパートナー(工務店等)との関係強化の取り組みによるもの

(注2)事業拡大に備えた施工・営業社員の採用等の経費の増加等によるもの

(注3)外国社債に関する有価証券利益13,695千円、為替差益6,189千円、支払利息3,388千円の計上等によるもの

# 業績推移



# 貸借対照表の概要

(単位:百万円)

		平成24年5月期	平成25年5月期	増 減
資 産	流 動 資 産	419	523	+104 (現預金+88、未成工事支出金+31、 受取手形+19、完成工事未収入金△28、他)
	固 定 資 産	718	829	+111 (投資有価証券+95、他)
	合 計	1,137	1,352	+215
負 債	流 動 負 債	442	367	△75 (1年内償還予定の社債△100、短期借入金 △50、1年内返済予定の長期借入金+44、 他)
	固 定 負 債	213	398	+185 (長期借入金+166、他)
	合 計	655	766	+111
純 資 産 合 計		481	586	+105
負 債・純 資 産 合 計		1,137	1,352	+215

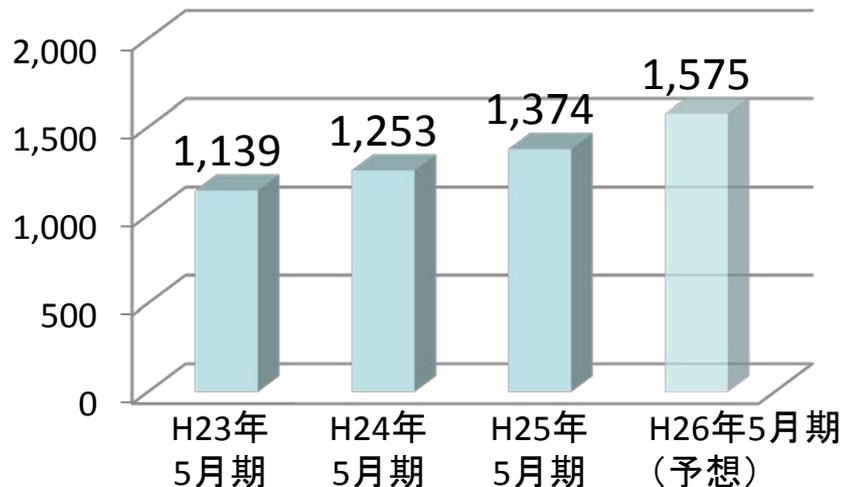
# 当期業績予想

(単位:百万円)

	平成23年5月期 (実績)		平成24年5月期 (実績)		平成25年5月期 (実績)		平成26年5月期 (計画)	
	金額	前年 同期比	金額	前年 同期比	金額	前年 同期比	全額	前年 同期比
売上高	1,139	119.5%	1,253	110.0%	1,374	109.6%	1,575	114.6%
営業利益	49	78.5%	93	188.0%	66	70.7%	91	137.9%
経常利益	97	227.1%	81	83.1%	86	106.6%	94	109.3%
当期純利益	43	121.1%	40	94.3%	48	119.7%	57	118.8%

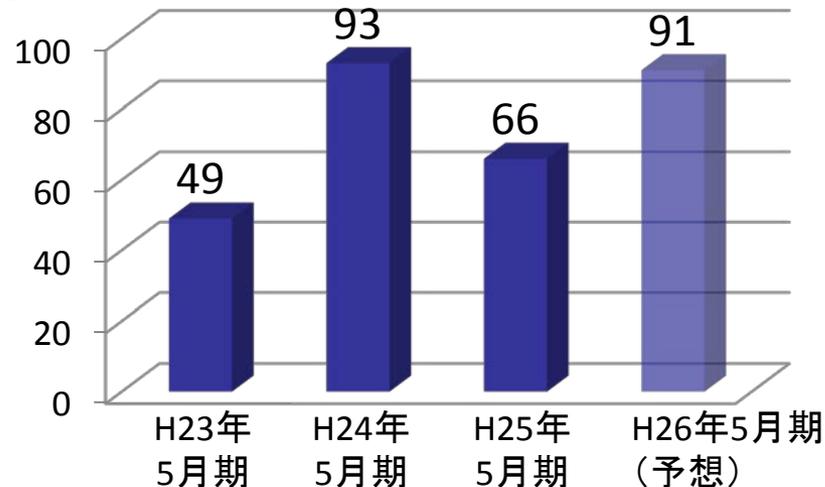
# 当期業績予想

## 売上高

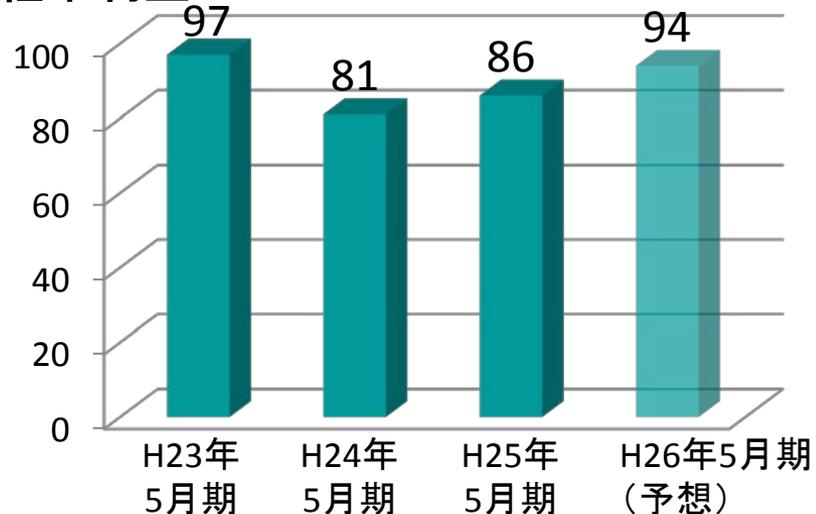


## 営業利益

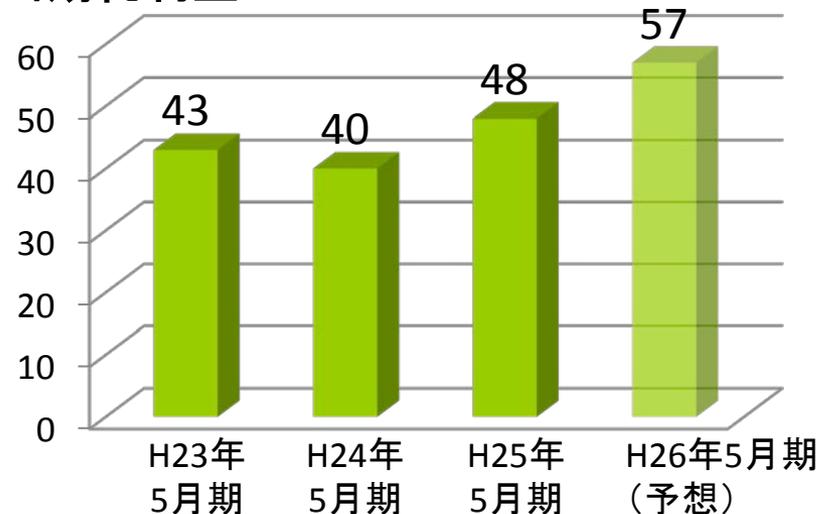
(単位: 百万円)



## 経常利益



## 当期純利益



# 御清聴ありがとうございました。

本資料は、当社の事業内容及び事業戦略に関する情報の提供を目的とするものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的としたものではありません。また本資料に記載した意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性及び完全性を保証し又約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。



株式会社エムビーエス